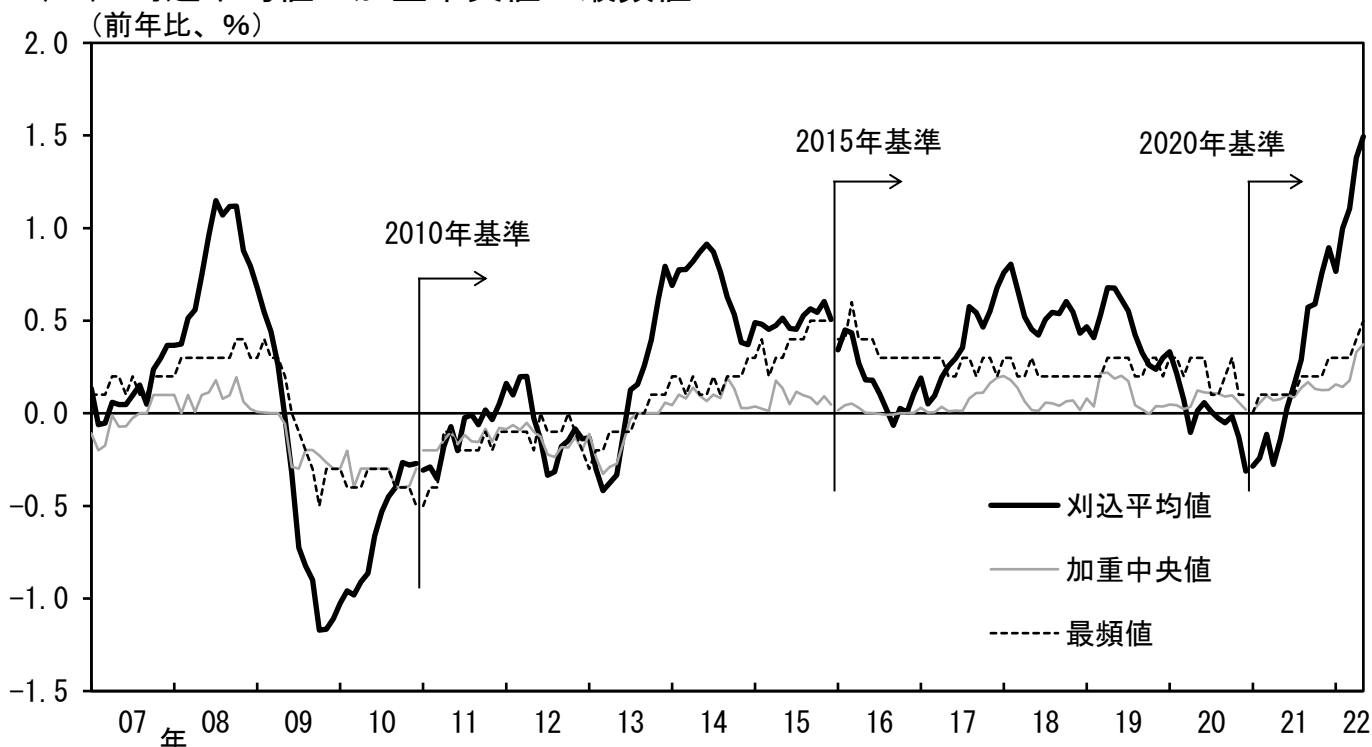


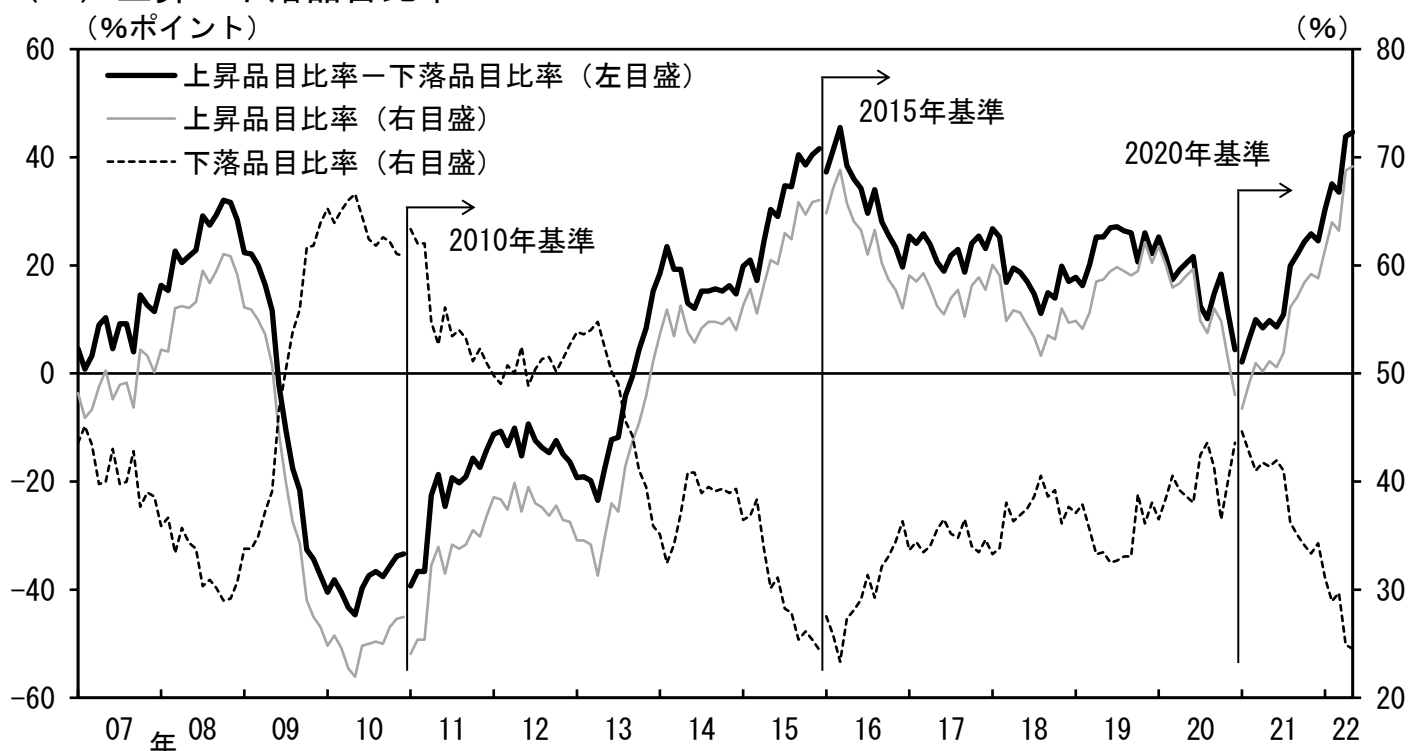
消費者物価の基調的な変動

(1) 刈込平均値・加重中央値・最頻値



- (注) 1. 消費者物価指数は、消費税引き上げ・教育無償化政策、Go To トラベルの影響を除く(2020/4月以降は、高等教育無償化等の影響も除いた日本銀行調査統計局の試算値)。下の図表も同じ。
2. 刈込平均値は、品目別価格変動分布の両端の一定割合(上下各10%)を機械的に控除した値。加重中央値は、価格上昇率の高い順にウェイトを累積して50%近傍にある値。最頻値は、品目別価格変動分布において最も頻度の高い価格変化率。

(2) 上昇・下落品目比率



- (注) 上昇・下落品目比率は、前年比上昇・下落した品目の割合。総合(除く生鮮食品)。(出所) 総務省